



2022年11月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH

東京税関羽田税関支署



羽田空港貨物取扱量

総取扱量は10カ月ぶりに増、積込量は11カ月ぶりに増、取卸量は9カ月連続減

概要

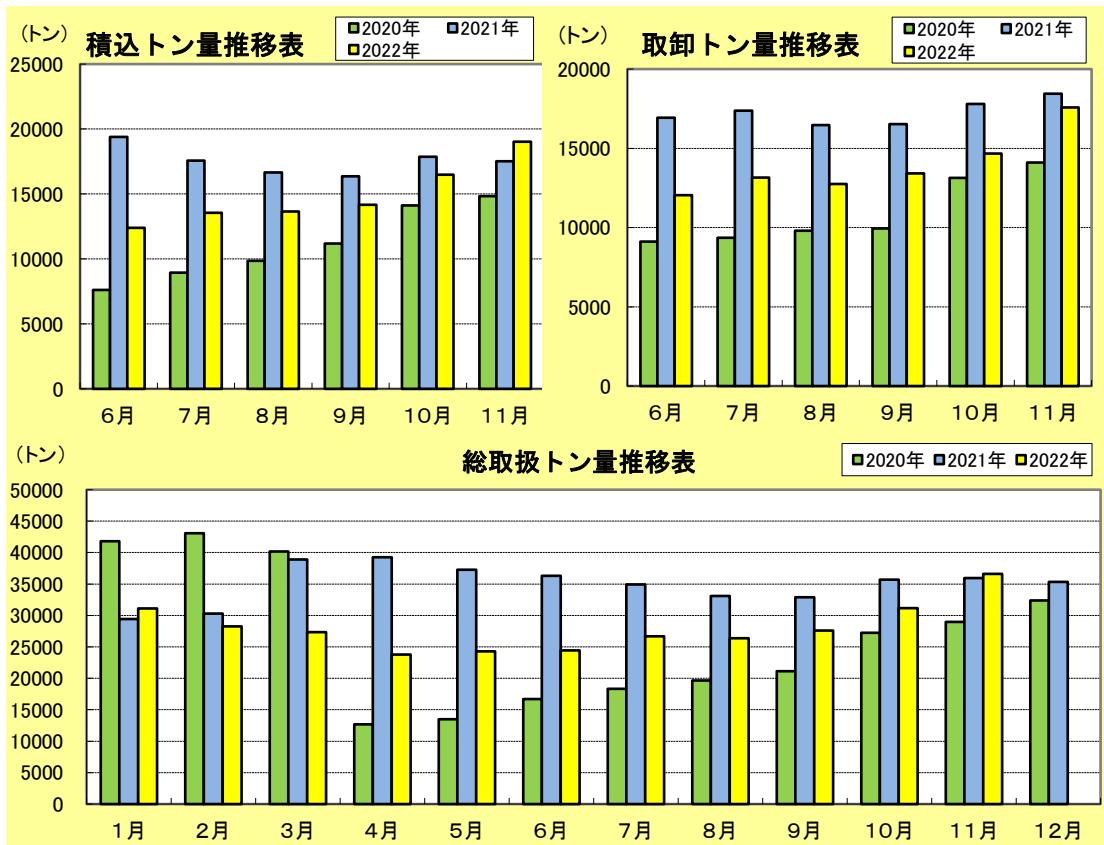
2022年11月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 36,593トン(前年同月比 1.7%増)

積込量 19,021トン(同 8.5%増)

取卸量 17,572トン(同 4.7%減)

となり、前年同月比でみると、総取扱量は10カ月ぶりにプラス、積込量は11カ月ぶりにプラス、取卸量は9カ月連続でマイナスとなった。



- 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
- 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田 地域 通関 1, 224トン(前年同月比 6. 3%増、シェア 12. 9%)

その他地域通関 8, 269トン(同 0. 1%増、 同 87. 1%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は9ヵ月ぶり、その他地域通関は10ヵ月ぶりにプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田 地域 通関 5, 112トン(前年同月比 6. 1%減、 シェア 48. 9%)

その他地域通関 5, 336トン(同 16. 2%減、 同 51. 1%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、9ヵ月連続でマイナスとなつた。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 9, 528トン(前年同月比 17. 4%増)

取卸量 7, 124トン(同 7. 5%増)

となり、前年同月比でみると、積込量は2ヵ月連続でプラス、取卸量は11ヵ月ぶりにプラスとなつた。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2022年11月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 730トン(前年同月比 32. 7%減、 シェア 14. 3%)

ドライ貨物 4, 382トン(同 0. 5%増、 同 85. 7%)

となつた。

生鮮貨物の内訳は、野菜等27. 8%(前年同月比40. 9%減)、水産物20. 2%(同44. 0%減)、果物18. 3%(同1. 2%増)、植物(切花等)17. 7%(同6. 6%増)等となつた。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2022年11月			2021年11月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	5, 112	93. 9%	100. 0%	5, 445	128. 8%	100. 0%
生 鮮	730	67. 3%	14. 3%	1, 085	153. 0%	19. 9%
ドライ	4, 382	100. 5%	85. 7%	4, 360	123. 9%	80. 1%